

15 路面・路盤工

15-1 木製横断溝

特徴

敷設経費が安価であることから、多数敷設が可能である。

施工場所

林道及び作業道等の路面排水が必要な箇所。

施工方法

角材8本をU型に接合した部材を路面に敷設する。

横断溝の深さは、路盤面に合わせる。

車両の通行により、横木が暴れないように埋め戻し後、横断溝の前後を十分に転圧する。



横断溝

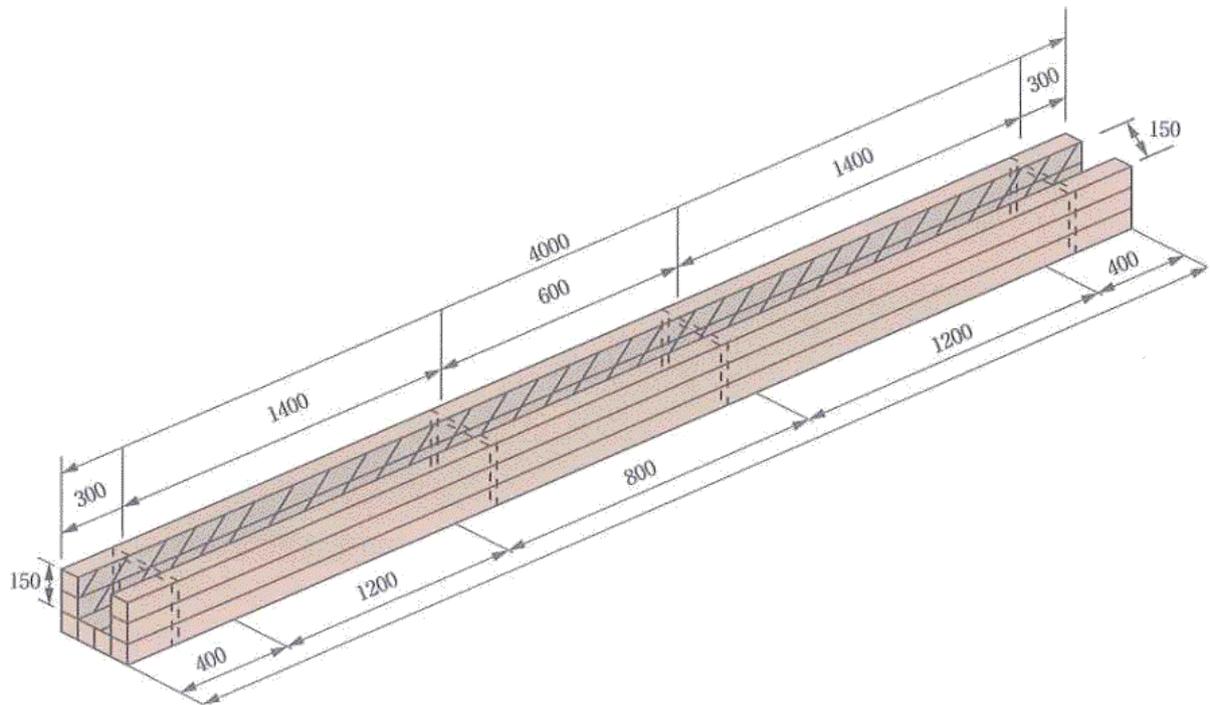


150mm×150mm×2,000mm（クレオソート塗り）

施工地：宮崎県西臼杵郡高千穂町 事業名：水土保持森林緊急間伐対策事業
施工主体：西臼杵森林組合

標準図

(単位：mm)



材料・歩掛表

(1本当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	摘要
木材	75mm×75mm×4,000mm 3面又は4面おとし	本	8.00	
ボルト	φ12×510mm	本	4.00	
ボルト	φ9×320mm	本	4.00	

(1本当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	摘要
木製横断溝	150mm×150mm×4,000mm	本	1.00	
普通作業員		人	0.42	床堀・布設・埋戻し

15-2 丸太横断溝

特徴

鋼製蓋を使用することにより、車両の走行性の向上を図るとともに、溝のつまり等が防止できる。

道路勾配により 40m～80m間隔で設置することにより、路盤材の流出を防止できる。

施工場所

林道等の路面排水が必要な箇所。

施工方法

丸太を水路断面の両側に 3 本ないし 4 本ずつ並べ、横断溝が移動しないように鉄筋を加工した止杭で固定し、鋼製蓋を設置する。



治山仮設道／平成 12 年度施工／4 ヲ所 スギ間伐材（丸棒加工）



単体 H : 300m / m W : 1,100m / m

施工地 : 福島県いわき市

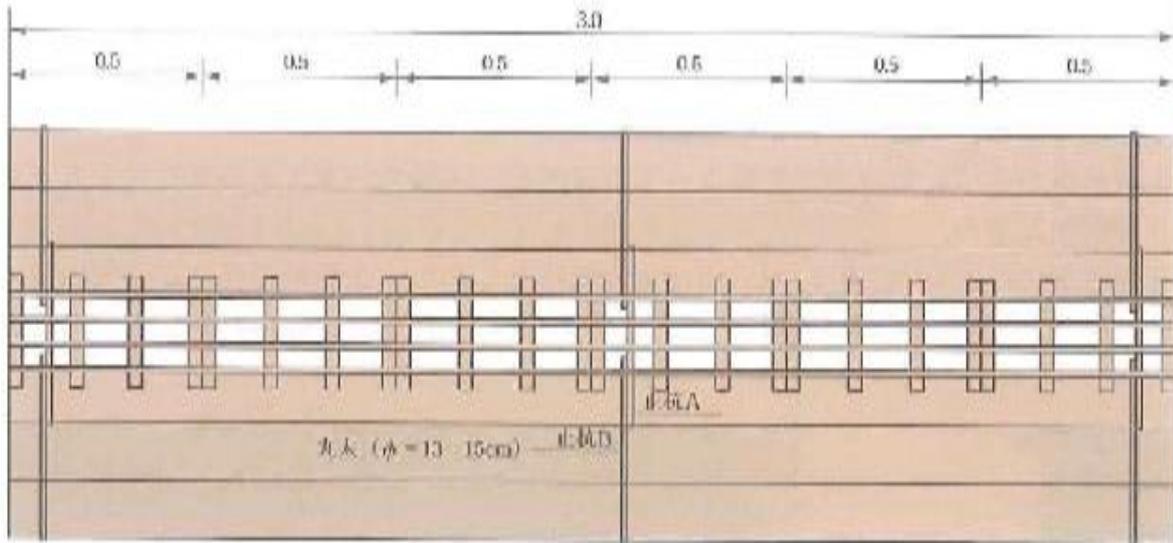
事業名 : 復旧治山事業 上高部地区

施工主体 : 福島県

標準図

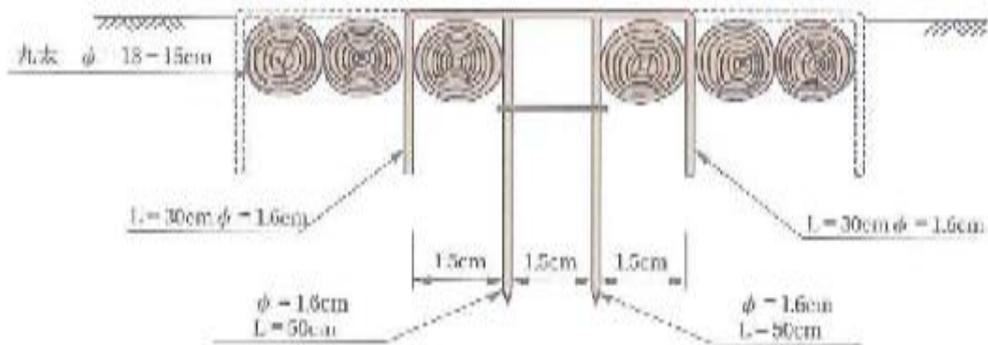
(単位：m)

平面図

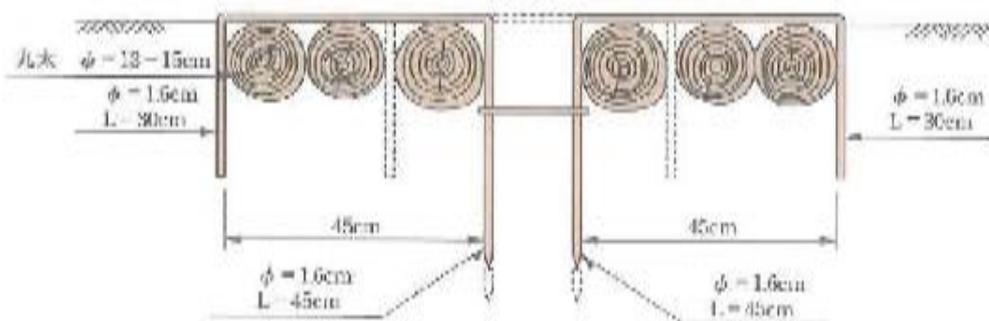


断面図 (丸太 6本使用)

止杭A



止杭B



材料・歩掛表

(1ヵ所当たり)

名 称	形状・寸法	丸太 8 本使用			丸太 6 本使用		
		3.0m	4.0m	5.0m	3.0m	4.0m	5.0m
鋼 製 蓋		6 枚	8 枚	10 枚	6 枚	8 枚	10 枚
止 杭 (A)		3 本	3 本	4 本	3 本	3 本	4 本
止 杭 (B)		6 本	6 本	8 本	6 本	6 本	8 本
丸 太		0.47 m ³	0.62 m ³	0.78 m ³	0.35 m ³	0.47 m ³	0.59 m ³
組 立 ・ 据 付		0.3 人	0.3 人	0.3 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人

備考 1 丸太の径 15cm

2 止杭の規格 φ16m/m

15-3 丸太路盤基礎工

特徴

軟弱地盤、盛土箇所等の地盤支持力を向上させるため、敷丸太を縦木で連結したものである。

施工場所

管理道・作業道等で、部分的に軟弱な地盤が安定するまでの短期的な効果を期待する箇所に適する。

施工方法

路盤基礎に切丸太を横断方向に並べ、縦木と鉄線で連結し敷設する。



平成4年度施工／L=40m 間伐材 25.8 m³使用

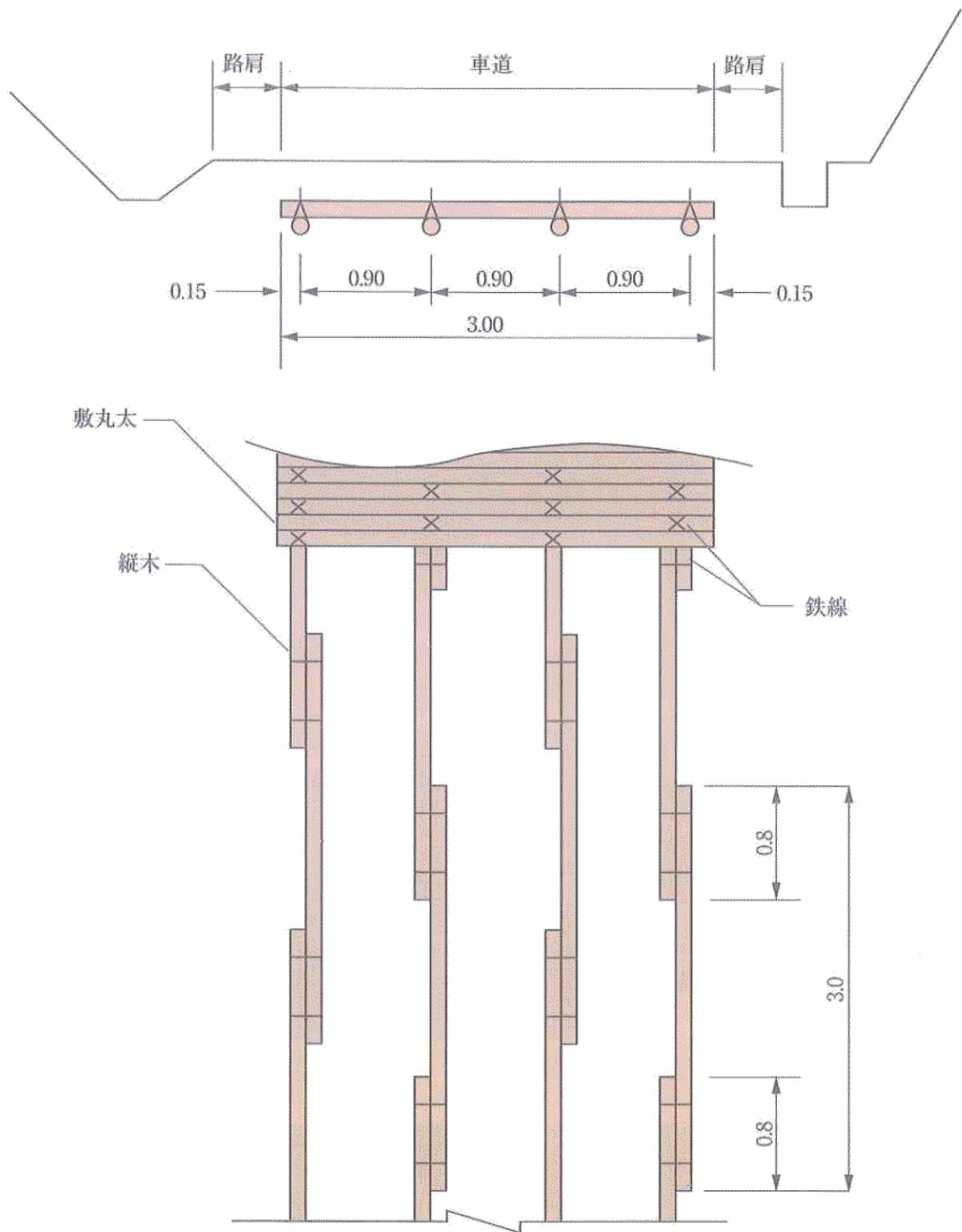


平成4年度施工／L=40.0m 間伐材 25.8 m³使用

施工地：石川県鳳至郡門前町
事業名：県有林道開設事業（山是清線）
施工主体：石川県

標準図

(単位：m)



材料・歩掛表

(10m当たり)

名 称	規格・寸法	単位	数量	摘 要
敷 丸 太	径 9～15cm 長 3.0m	本	100.0	
縦 木	径 9～15cm 長 3.0m	〃	18.2	
鉄 線	#14 なまし	kg	8.8	
普 通 作 業 員		人	3.80	
内 訳	皮はぎ	〃	2.60	
	組立、緊結 仕立	〃	1.20	